

第3章

金融資産運用

1 経済・金融の基礎知識

(1) 景気

景気とは、社会全体の経済活動が活発に行われているかを表すもの。また、その動向。

ア 好景気

社会全体の売買や取引などが活発に行われている状態。モノがたくさん売れることから企業が儲かり、株価が上がり、従業員の給料が増え、さらにモノが売れるという好循環を生み出す。

イ 不景気（不況）

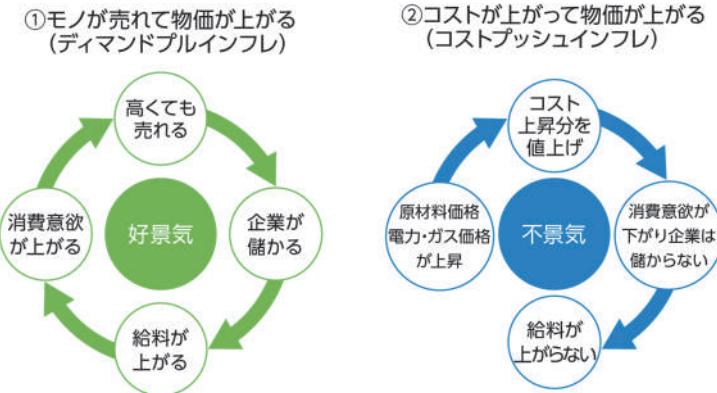
社会全体の売買や取引が停滞し、モノが売れず企業の利益が縮小し、株価は下がり、従業員の給料も上がらず、さらにモノが売れないという悪循環になる。将来への不安による過度な節約志向なども要因の一つ。

ウ インフレとデフレ

インフレ（インフレーション）とは、継続的に**物価が上昇**していくこと。好景気では消費が活発になることからインフレになる傾向がある。デフレ（デフレーション）とは、継続的に**物価が下落**すること。不景気では消費が停滞し、デフレになる傾向がある。



モノがたくさん売れる（需要が増える）ことによるインフレを**ディマンドプルインフレ**（Demand : 需要）といい、賃金や原油価格の高騰など、原価の上昇によるインフレを**コストプッシュインフレ**という。また、不景気の状況下でもインフレが起こることがあり、これを**スタグフレーション**という。



(2) 主な経済指標

ア GDP（国内総生産）

① GDP とは

国内で生み出された財やサービスの付加価値の総額。内閣府によって四半期ごとに発表される。

② 経済成長率

1年間及び四半期ごとのGDPの成長率(%)を表す。その時の市場価格で算出した名目GDP成長率と、そこから物価変動による影響を除いた実質GDP成長率がある。

イ 景気動向指数

景気動向指数とは、日本の景気動向（景気の現状や方向性）を判断するための指標。毎月、内閣府から速報値と改訂値が発表される。

① CI と DI

CI（コンポジット・インデックス）	景気動向の変化の大きさ・テンポ（量感）を示す。現在はCIを中心発表される
DI（ディフュージョン・インデックス）	景気動向の変化の方向性を示す。DIは参考として発表される

② 景気動向指数の算出に使用される指標

景気動向指数は、景気に対し先行して動く **先行系列** (11 指数)、景気にはほぼ一致して動く **一致系列** (10 指数)、景気に遅れて動く **遅行系列** (9 指数) を組み合わせて求められる。

先行系列	一致系列	遅行系列
最終需要財在庫率指数	生産指数(鉱工業)	第3次産業活動指数
鉱工業用生産財在庫率指数	鉱工業用生産財出荷指数	常用雇用指数(調査産業計)
新規求人人数(除学卒)	耐久消費財出荷指数	実質法人企業設備投資(全産業)
実質機械受注(製造業)	労働投入量指数(調査産業計)	家計消費支出(労働者世帯、名目)
新設住宅着工床面積	投資財出荷指数(除輸送機械)	法人税収入
消費者態度指数	商業販売額(小売業)	完全失業率
日経商品指数(42 種総合)	商業販売額(卸売業)	きまって支給する給与(製造業、名目)
マネーストック(M2)(前年同月比)	営業利益(全産業)	消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)
東証株価指数	有効求人倍率(除学卒)	最終需要財在庫指数
投資環境指数(製造業)	輸出数量指数	—
中小企業売上げ見通し DI	—	—

ウ 物価指数

① 消費者物価指数

総務省が毎月発表する、全国の世帯が購入する家計に係る財やサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列的に測定するもの。家計の消費支出を対象とするため、直接税や社会保険料などの支出(非消費支出)、有価証券の購入、土地・住宅の購入などの支出(貯蓄および財産購入のための支出)は指数の対象に含めない。

② 企業物価指数

日本銀行(日銀)が毎月発表する、企業間で取引される商品(財)全般に関する価格の変動を測定するもの。土地・建物など取引額が推計できないものや、中古品などは対象から除く。

工 日銀短観（全国企業短期経済観測調査）

全国の企業動向を的確に把握し、金融政策の適切な運営に資することを目的として、**日銀**が全国の約1万社（資本金2000万円以上の企業で、金融機関など一部の企業を除く）の企業を対象に、3月、6月、9月、12月の**年4回**、**資金繰りや雇用人員、業況の見通しなどについてアンケート**調査を実施して、それぞれ翌月（12月のみ当月）に結果を公表している。

POINT

日銀短観では、業況判断指数（**業況判断DI**）を公表している。これは、企業の経営者に業況をアンケート調査し、「良い」と感じている企業から、「悪い」と感じている企業の比率を引いて算出している。

オ マネーストック

マネーストックとは、一般法人、個人、地方公共団体など（金融機関や国を除いた経済主体）が保有する通貨（現金通貨や預金通貨など）の残高を集計したもので、**日銀**が**毎月**発表している。

(3) 金融市場と日銀の金融政策

ア 金融市場の仕組み

金融市場とは、金融機関（銀行、証券会社、保険会社）の間や金融機関と企業の間でお金の取引をする場で、その取引期間や種類によって、いくつかの市場に分かれている。個人が直接参加して取引することはできない。

〈日本の金融市場〉

